

東西建設有限会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年10月17日

東西建設有限会社
代表取締役 吉部 剣一

◆経営方針

失敗を恐れず何ごとにも挑戦。
地域社会に貢献し、常に感謝の気持ちを忘れない。

◆目指す姿

品質を向上させ、地域社会に愛される企業を目指します。

SDGsの達成に向けた取り組み

環境配慮の推進

建設現場において、より環境に配慮した手段、施工を選択します。

<具体的な取り組み>

CO2排出量の削減のため、アイドリングストップや排出ガス対応型の建設重機への設備投資・保有／再生資材の活用、建設資材としての再利用／産廃の適切な管理・削減

— 関連ゴール —



労働時間の是正

過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止に向けてさまざまな取り組みを行い、適切な労働時間管理を推進します。

<具体的な取り組み>

ICT導入による生産性向上の実現／方針・社内規程の見直し（サービス残業の禁止、残業代の適切な支払、法定年次有給休暇の確実な取得）／ノー残業デーの設置

— 関連ゴール —



地域活性化

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。従業員へ地域活性化プロジェクトやボランティアの参加をサポートします。

<具体的な取り組み>

地域活性化プロジェクト（CLUTCHなど）への協賛／草刈りなど地域の美化活動に参加／ハートフルロードの実施／消防団認定事業所／こども110番運動に参加

— 関連ゴール —



働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

健康経営優良法人認定済／資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備／育児休暇制度の導入／丁寧な教育指導／月1回従業員とコミュニケーションの時間を設ける

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

